

『科学的』って、な～に？

小野山敬一 (ONOYAMA Keiichi)

地球村自遊学者 (a philosophic scientist of our village Earth)

『科学的』の種類と程度（の尺度）について、経験的テストの観点とシステムのアプローチから論じる。特に、透明箱的メカニズム・モデルを構築しテストすべきであるという観点から、地球温暖化論争を具体例として取り上げて即興講演する。

鍵言葉（鍵語や鍵句）の候補者は次の通りである。

科学，擬似科学，ニセ科学，非科学；

『科学的』の尺度，科学的根拠，立証，反証，確証と反確証，物質的同定；

テスト（試験），自然の実験，模型実験；

メカニズムの定義と表現；

予測，モデルの透明度，黒箱モデル，メカニズム・モデル，メカニズムの推定；

統計値（構築体），パラメタ化，『再現』，数値計算，コンピュータ・シミュレーション；

確率，リスク評価，科学リテラシー；

システムにおける原因特定，危険回避，予防原則。